

第17号
平成26年3月

北野町連だより

夢と口マンのあふれるまち

発行者
北野地区町内会連合会
会長代行 飯田淳二

題字 木村信也氏(北野町連相談役)



北野連合会館改築建て替えが決まって

北野地区町内会連合会 会長代行 飯田 淳二

北野連合会館は昭和57年に建設されましたが、30年を経て老朽化も進んでまいりました。

そこで平成24年夏の理事会において建て替えが決定され、北野地区町内会連合会17町内会・自治会の会長さんの署名をもって札幌市に対し建て替え要望書を提出いたしました。

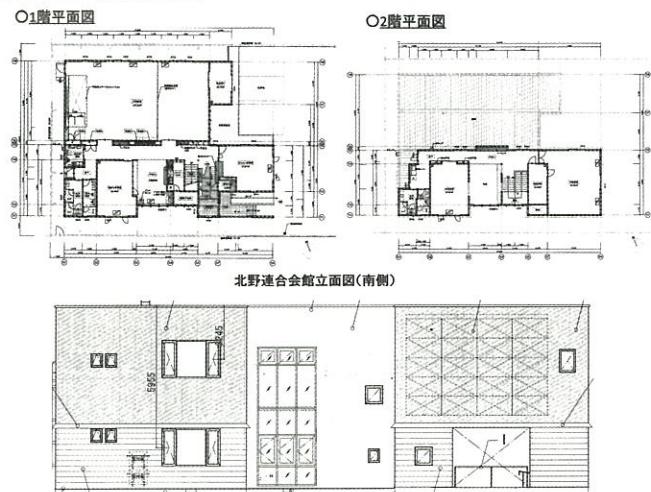
このたび札幌市より申請が認められ、平成26年度内の完成が見込まれることとなりました。北野町連はただちに北野連合会館改築検討委員会を立ち上げ、会館利用者の多くの参加を以て改築意見交換会を開催し皆様のご意見を組み入れた会館の姿が見えてきました。

建物の全体は1階に北野まちづくりセンター・北野福祉のまち推進センターの事務所を設け、高齢者にやさしい集会室、いつでも誰でも利用できるサロンも作り、多くの方にこの会館へ足を運んで頂ける様つくれられております。また2階には小会議室、中会議室を備え、多くの利用者に使いよさを提供される会館として十分な設計になっております。また、新しい会館には万が一災害などの発生時には、一時

避難場所として使いやすい厨房、車いす対応の多目的トイレも設置される予定になっております。

北野にお住まいの皆様にはどうぞこの度新装されます北野連合会館に、ご理解のあるご協力を頂きますようお願い申しあげます。

新「北野連合会館」基本設計図



北野まちづくりセンターでの3年間を振り返って



私の北野まちづくりセンターへの着任は、平成23年4月、ちょうど統一地方選挙のさなかでした。地域を自転車で走ってみると、地域の真ん中を厚別川が流れ、地域の東西に向かって少しづつ坂になっている地域ということがわかりました。何度もその地域を自転車で走らせていただきました。厚別川の何種類もの桜が咲く5月の川の右岸・左岸を走りながら、右岸通の「コリンゴ」の害虫は今年はどうかと気にしたものです。

3年間で印象が強いのは、札幌市が北野地区の要望を受けて、北野連合会館の平成25年度の解体、平成26年度の新築という建替えを決めたことです。

北野連合会館は、北野地区が宅地化され発展してきた昭和57年に、当時としては、モダンで大きな集会所を持つ地区会館として建築されました。

しかし、他の木造建築と同様、30年近くたち建物や設備の修繕費用が毎年のように発生してきました。地域からは、「建物がバリアフリー化されていない」「利用できる部屋が2部

北野まちづくりセンター 所長 大槻 典夫

屋でいつも塞がっている」「夏は暑く、冬は寒い」と、利用者の皆さんのが声があり、この要望を北野地区町内会連合会が札幌市に伝え、会館の建替えが実現したのでした。

すでに北野連合会館の建物は解体されました。札幌市議会で平成26年度予算を審議中ですが、この決定を待って、地区会館建築が動きだし、雪解け後の6月頃から、新しい会館の建設に着手し12月頃に完成する予定です。

また、北野地区は、地域の自主防災組織強化のため町内会連合会が中心となって、「北野防災研究会」という地域の民間団体がネットワークを行い、研修会や地域の研究を重ねております。いつ起きるかわからない災害の被害を少しでも食い止めようと研究しております今後が期待されます。

まだ地域には、多くの課題が山積していると思いますが、協力し合いながら、町内会・自治会に集まり、さらに北野地区町内会連合会に結集し、一つ一つ課題を解決していく下さい。

そのような地域であることを願っております。



濱田英彦会長を偲んで

新連合会館の改築の陣頭指揮を執っておられ完成を楽しみにしておられた濱田英彦会長が、昨年11月12日肺がんのためご逝去されました。奥様をはじめご家族の手厚い看護、最新の医療技術を持ってしても病に勝つことができませんでした。

濱田会長は、サンタウン自治会の会長、北野地区町内会連合会監事、北野地区町内会連合会の会長として長い間お務めください、私どもにとても良き指導者であり、楽しい仲間でもありました。

何事にも前向きに誠心誠意の方でした。闘病生活にあっても会館改築に対してはご意見を述べられ、子どもから高齢者の方々、障がいをもつてしまわれた方など皆様に喜んでいただける使いやすい会館に

するようにと願っておられました。

昨年秋には、平成25年度札幌市自治振興功労賞を受賞されました。残念ながらベッドの上の受賞となりました。新谷光人清田区長様から賞状を受け取られ、いつものやさしい笑顔を浮かべ喜んでおられましたが4日後会長は静かに目を閉じられました。

皆様からは、たくさんのお言葉や、お見舞いのお言葉をいただきました。ありがとうございました。

皆様とともにご冥福をお祈りいたしたいと存じます。

合掌

この後は、会長のご意思をしっかり受け継ぎ会館建設に対し、執行部一同精一杯努めてまいりたいと存じます。皆様のご支援ご協力をお願い申しあげます。

1. 北野連合会館新築に係る寄附金のお願いについて

北野地区町内会連合会 副会長（財務）梅山 忠

にふさわしい、北野連合会館の建設を目指しております。

しかしこれらの建築費用は、当町連建設積立金及び地域単位町内会自治会による拠出金だけではすべてを賄うことは、非常に厳しい状況でございます。

つきましては、建設に係わる費用について、一部応分のご負担を賜りたく、住民の皆様には、時節柄出費もかさむ折りから誠に恐縮とは存じますが、特段のご寄附を賜りますようお願い申し上げます。

尚、皆様からのご芳志につきましては、会館建設費の一部として、札幌市に採納することを申し添えます。

北野まちづくりセンターに併設されております北野連合会館は築後30年を経過し老朽化が著しく、平成24年8月北野町連理事会の承認を得て、札幌市に会館建て替え要望書を提出しておりましたところ、この申請が認可され、平成25年度に設計開始、平成26年度改築工事実施決定をみた所でございます。

現在建設に向けて着々と準備が進行しております、平成26年12月には工事完成を予定しております。

新連合会館については、地域17単位町内会自治会をはじめ北野地域住民のコミュニティづくりと災害時の地域避難場所としての活用と地域の拠点、又住民の福祉の向上を図るために拠点

2. 寄附金の税金控除について

(1) 個人寄附の場合

この度の北野連合会館建設期成会への寄附は、寄附する方が個人の場合は、所得税法の規定により北野連合会館建設期成会が発行する領収証で所得税の控除制度が適用されます。

これは、所得税を課税される方が、税務署に確定申告の際、総所得額の40%を限度

にして寄附額から、2千円を差引き、所得税の寄附金控除とするものです。

(2) 法人寄附の場合

法人にあっては、法人税法の規定により北野連合会館建設期成会が発行する領収証で寄附額全額を損金として計上することが認められております。



町内会長4年間の思い出

北野町内会 会長 福田幸一郎

私が北野町内会長に就任したのは平成22年度で、平成25年度で退任します。町内会長を引き受けた前に総務部長を1年、福祉・厚生部長を3年経験していたので町内会の活動は理解していました。ですが、ボランティア活動を指揮した経験を持たない私は、ボランティア活動そのものである町内会長の仕事に当初大いに戸惑いました。町内会長と他の役員との関係は平等で、町内会活動は命令で動くのではなくお願いして行うものだということを、理解しておりませんでした。

北野地区町内会連合会の活動についても初めのうちはわからず、理事会で物事を理解して発言できるようになったのは3年目からでした。

後任の町内会長さんも4年程度続けることをお薦めします。町内会長在任中は皆さんにお世話になりました。



自治会の活動「北野グリーンタウン自治会編」

北野グリーンタウン自治会 会長 沼沢 信吾



一昨年6月、「福祉バス」のご協力を得て「千歳カルビー工場」でポテトチップスの作業工程等を見学、つぎに「千歳市防災学習交流センター」で、「震度7」等を体験。お昼は平岡でバイキングの昼食。

昨年は北広島市の「(株)ホクリョウ」でたまごの選別やたまごの栄養価などを『たまご大学』で研修。両日とも大型バスでの「小旅行」となり、バスの中では昔の思い出話に花が咲き、早くも次回は?と大いに盛り上がったバス旅行でした。



震度「7」を体験



雪ん子まつり

東北野町内会 会長 田代 和男

2月16日、第3回「雪ん子まつり」を北野台小学校の第2グラウンドと、町内会館ホールを会場として開催しました。

今年は保護者を含め70名の参加となり、大変盛りあがりました。

午前は外で、そりすべり競争と人間ばんば競争を行い、昼食は女性部の皆さんのが腕によりをかけて作ってくれた。カレーライスを全員でおいしくいただきました。

午後は会館ホールに、コマ回し、けん玉、パッチ、輪なげ、折り紙、あやとり等のコーナーを設け、伝承遊びを楽しみました。

また2階和室を芝居小屋にして、友の会の弁士による紙芝居が開演され、ちびっ子達は大喜びでした。

実行委員の皆様、友の会の皆様のご協力を得ながら、冬の行事として今後も継続したいと考えています。



一年を顧みて

北野すみれ町内会 会長 汐海 晋弥

春ですね。もう定期総会の議案検討に入っています。過ぎてみると早いもので、計画された町内会行事、施策も役員、班長さんの努力をはじめ、町内会皆様の協力を得て成功裡に完了することができました。

6月の春の清掃には、76名もの参加があり、清掃終了後引き続き公園で、消防団員の指導のもと、自主防災訓練、救命訓練を実施したところです。消火栓の開閉を知り、災害時の給水に応用可能を知りました。

8月の七夕まつりは、女性部が中心となり公園に大きなツリーを設け、短冊や飾りを吊るし、7日の夜は子供達が提灯を手に「ローソク出せ~出せ~よ~」の歌声で各戸を訪問、お菓子などを頂戴して終了しました。(生憎の小雨が残念でしたが)



9月には、日帰りレクをガトーキングダムで開催し、34名の参加で賑わいました。

盛上がりは、防災クイズで、知っているようで知らないとの声が飛んでいました。

1月の新年会は、51名が参加され、アサヒビール園で開催、ここでも防災クイズが人気でした。「地震の時、まずどうするか?」「天ぷら油に火が入った時はどうするか?」などなど……。

2月のパートナーシップも4度の日程変更の後終了し、会計部長は、新年度予算の組み立てに悩んでおります。(会館改築寄付金)

それでも、また一年楽しい日々を過ごすことができるよう ……と考えております。